

牛久沼越水により立ち止まっていた「道の駅整備事業」の方向性を決定 龍ヶ崎市道の駅整備事業を中止します(2/15)

龍ヶ崎市では、令和4年度に実施した「道の駅整備」の再検証を経て、令和5年3月24日に地域振興施設(機能)を縮小した道の駅を整備する方向性を公表したところですが、**牛久沼の越水被害の発生、整備予定地の安全性への不安、市民・市議会からの反対意見及び財政状況等を本市において勘案し、国等関係機関との協議を経て、当該事業を中止することとしました。**

【龍ヶ崎市長 萩原勇コメント】

「龍ヶ崎市道の駅整備事業」については、道路利用者の休憩の場、牛久沼の自然環境が享受できる場として「まちの活性化と知名度アップ」を期待し、これまで事業を進めておりました。

しかし、令和5年6月に発生した牛久沼の越水により、「道の駅整備事業」を進めるには難しい状況となり、今回「中止」という苦渋の決断をさせていただきました。

今後につきましては、改めて市民の皆様、市議会議員の皆様と話し合いながら、貴重な地域資源である牛久沼の活用方法について模索していきたいと考えております。

本日の記者発表で使用した、以下の資料を添付いたします。

【配布資料】

- 1 市長原稿
- 2 道の駅整備事業の方向性について
- 3 道の駅に関する年表

担当課	龍ヶ崎市 総合政策部 まちの魅力創造課 地域資源活用推進グループ 担当者:持丸・須原(もちまる・すはら) 連絡先:0297-64-2751(直通)
-----	---